



飛翔

磐梯中学校学校だより

令和 5年 6月15日

第 4 号

文責：校長 石井 亮一

判断する力

外用シューズについては、前号でお知らせしましたが、生徒や保護者の方からの要望や疑問等もありませんでしたので、明日6月16日（金）より、以下の通りの内容で外用シューズの変更を行います。

- 外用シューズは、**学校指定としない**。（自由とする）
 - 「自由」にシューズを選択する場合に、以下の点に配慮する。
 - ・保健体育の授業、各種行事等でも使用するため、**運動に適したもの**とする。
 - ・履き間違いを防ぐために、靴には**記名をする**。（場所は指定しないが、わかりやすいところ）
 - ・授業や行事で使用することを踏まえ、色等も含め、各家庭でふさわしいものを選択する。
- ※今まで使用していた学校指定のシューズをはき続けてもよい。

ここで、生徒の皆さんに考えてほしいのは「自由」には責任が伴うということです。自分で靴を選ぶことになりますが、単にそれが好きだからだけで判断していいでしょうか。色や値段などを考えたとき、本当に中学校生活上ふさわしいものか、しっかり考えないといけません。

学校委員会の話し合いの中にも「自己責任」という言葉がありました。汚れたり、なくしたりすることもあるかもしれない。中学校の制服や運動着と合うのか。受験など公の場に行くときにも履いていけるものか。金額は適正か。それらを考えて選ぶ責任が伴います。

そういったことも皆さんには考え、そして「判断する力」を伸ばしてほしいと思います。

もちろん、シューズを選ぶときだけでなく、様々な場面で自分でしっかり考えて判断する力を付けてほしいと思います。

室内用シューズも変更

外用シューズについては、上記の通りとなりますが、室内用シューズは学校指定です。しかし、こちらもメーカー変更により今後購入する場合には、写真のものへと変更になります。

- 値段は現在と変更なし（税込み3600円）。
- 今、履いている室内用シューズはそのまま使用していく。（買い直す必要はない）
- 学年カラーは廃止し、全校生が同じデザインとなるため、記名を必ずする。



広がれ！思いやりの輪

学校生活アンケートの中から、学校生活で見かけた「思いやりのある行動」を教えてください。という質問の回答をいくつか紹介します。

- ・自分から率先して先生の仕事を手伝っている。
- ・話し合いのとき、しきってくれる。
- ・朝や放課後、教室の整理をしてくれる。
- ・委員長としてみんなをまとめようとしている。
- ・授業でわからないところを教えてくれる。
- ・トイレを毎回きれいに掃除してくれる。
- ・休んだ日のノートを貸してくれる。
- ・自主的に掃除をする人がいる。
- ・相手によって態度を変えない。



これ以外にもたくさんの思いやりのある行動が見られました。素晴らしいと思います。相手のことを考えて行動できる磐梯中生として、今後も「思いやりの輪」を広げましょう。